



TITLE:

あとがき

AUTHOR(S):

---

CITATION:

あとがき. 静脩 1970, 7(1): 6-6

ISSUE DATE:

1970-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/36589>

RIGHT:

A Coptic dictionary. W. E. Crum 62

## 文学

世界文学鑑賞辞典 I—IV 鈴木幸夫他 67~68

世界文芸辞典 同編集部 64~67

近代詩鑑賞辞典 吉田精一他 69

芭蕉辞典 飯野哲二 69

川柳大辞典 上下 大曲駒村 67

江戸川柳辞典 浜田義一郎 68

狂言辞典 語彙編 古川 久 66

江戸小咄辞典 武藤禎夫 68

Dissertation in Eng. and Amer. literature.

Suppl. 1: Theses accepted by American, British and German Universities, 1964/'68

L. F. McNamee 69

A classified bibliography of writings on Eng. philology and medieval Eng. literature.

Akio Oizumi 69

20世紀英米文学ハンドブック 上田勤他 69.

The reader's encyclopedia of Shakespeare.

O. J. Campbell 66

日本におけるバルザック書誌 厚政夫 69



## 農学部・教室図書室

## 食品工学雑誌閲覧室

農学部構内北より5階建ての新しい建物がある。そこが食品工学の教室であり、雑誌室は5階の北側にある。晴れた時は数十羽の鳥が薨の上を群舞し、もやに烟る日は大小さまざまな友禅工場の煙突が目につく。比叡山をはじめとし、鞍馬、雲ヶ畑、ひいては西山連山までが一望に見わたせ、その眺めは読書に疲れた研究者の目をいやしてくれる。

当雑誌室は誕生して日も浅く、雑誌も今年度より新規購入している。従って研究資料は今のところ農芸化学の雑誌室に負うところが多いが、内容的にだぶらないように雑誌類の選択を行ない、洋雑誌26種、和雑誌23種でスタートした。将来も全体として農化雑誌室との関係をもちながら、当教室独自の専門的分野を充実させる計画である。

雑誌選択、室の運営は、利用者全員の意見が反映されるよう、学生を含んだ図書委員会では決められている。利用者に便利なよう、これからも努力するつもりでいるが、職員1名のため思うようにいかず、夜間開室の希望も多いが実現していない。室が45m<sup>2</sup>と狭く、将来蔵書が増えた時にどうするかが、問題の一つである。

**あとがき** 本年度は京都大学の改革—またその一環である図書館の改革—にとって、重大な年度になると思います。

下記に本年度の「編集員」と「編集連絡員」の名簿をあげます。図書館の改革にたいして、ひろく全学内の意向が反映されるよう、これらのものを利用して「静脩」へご寄稿くださるようお願いいたします。

### 編集員

小国 健一(図), 大沢 紀子(図),  
山本 修(図), 古原 雅夫(医),  
沢居 紀充(経)

### 編集連絡員

矢野 保之(図), 笹本 光代(図),  
小山 隆義(図), 望月美智子(図),  
近藤禎梃男(文), 糟谷 桃代(教育),

山田 忠彦(法), 川喜田 春(理),  
金井 孝(薬), 武内 隆恭(農),  
井狩らく子(教養), 高橋 利子(人研),  
小関 素恒(経研), 藤原美智子(数研),  
三浦 勝利(化研)

## もとむ原稿!

図書館は利用者みなさんとの対話をもとめています。全学の図書館・図書室について、ご意見・ご希望などを「静脩」によせてください。そして図書館・利用者双方の話し合いと協力によって、図書館を便利で、役に立つ、楽しいものに改革していきましょう。

とどけ先: 全学の図書館・図書室  
(原稿用紙を準備しています。)

京都大学附属図書館報「静脩」Vol. 7, No. 1 (通号32号) 1970年5月15日発行・編集発行人:  
岩瀬敏生 発行所: 京都大学附属図書館・京都市左京区吉田本町・電代表771-8111 (内線) 2220~2238